

Surface Pro 7 セットアップ マニュアル

セットアップ目次

セットアップに必要なもの

Surface Pro 7 使用準備・各部名称
初期設定

Windows Update の一時停止

USB メモリの接続

ウイルスバスターのインストール

ネットワーク接続

ソフォス(アンチウイルスソフト)

のインストール

Adobe Acrobat Reader

のインストール

Surface を活用するために

Surface ペンのペアリング

ヒント アプリ

Microsoft Store

Office Lens

Windows Hello の設定

OneDriveの設定

電源OFF

シャットダウンできない時は



2020

本マニュアルはWindows 10
1903 バージョンにて検証および作成
されております。
お使いのOS バージョンによっては
一部表示が異なる可能性があります。

Surface Pro 使用準備・各部名称



タイプカバーの接続

タイプカバーは、マグネットで本体に接続します。本体に近づけると、タイプカバーが正しい位置にカチッと付きます。取り外すときは、そのまま引き抜きます。

タイプカバーは、端を Surface に対して折り返すことで角度をつけることができます。

USB-C ポート

USB-C機器・外部ディスプレイ(要変換アダプタ)への接続に利用します

USB3.0端子

USBメモリ・プリンターなどのUSBアクセサリを接続します。

充電端子(Surface Connect)

ACアダプターを接続・充電します。

カメラ

本体正面の5Mカメラ・顔認証カメラ、本体裏8Mリアカメラで撮影可能です。

microSD スロット

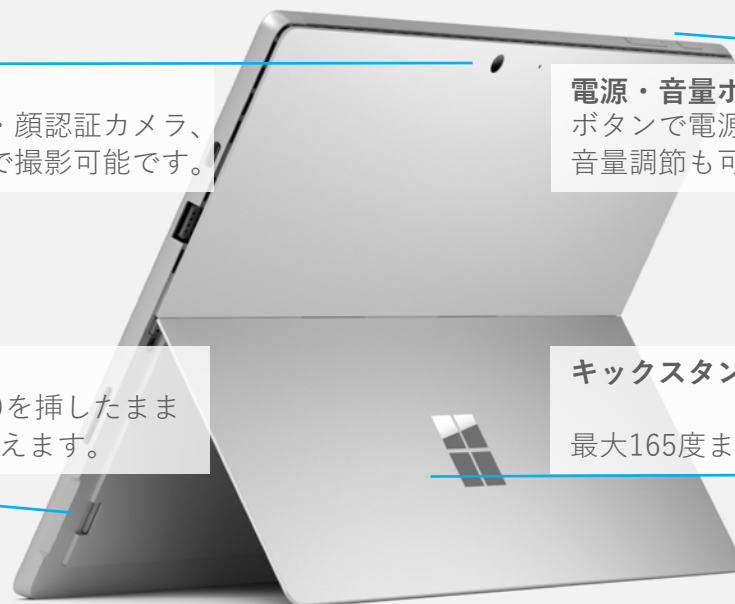
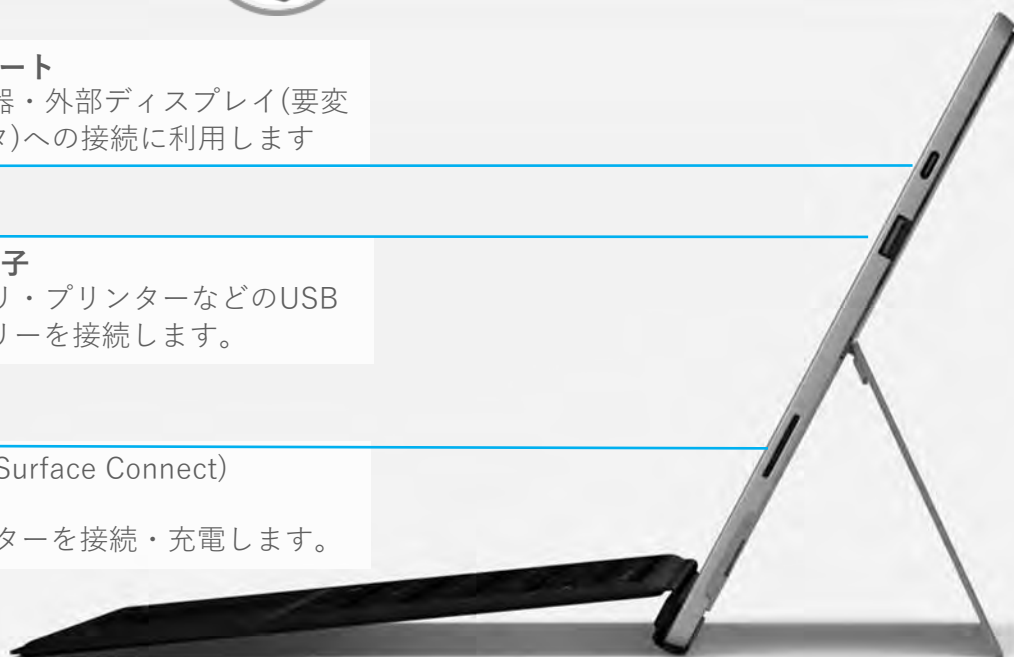
microSD カード(別売)を挿したままUSBメモリのように入ります。

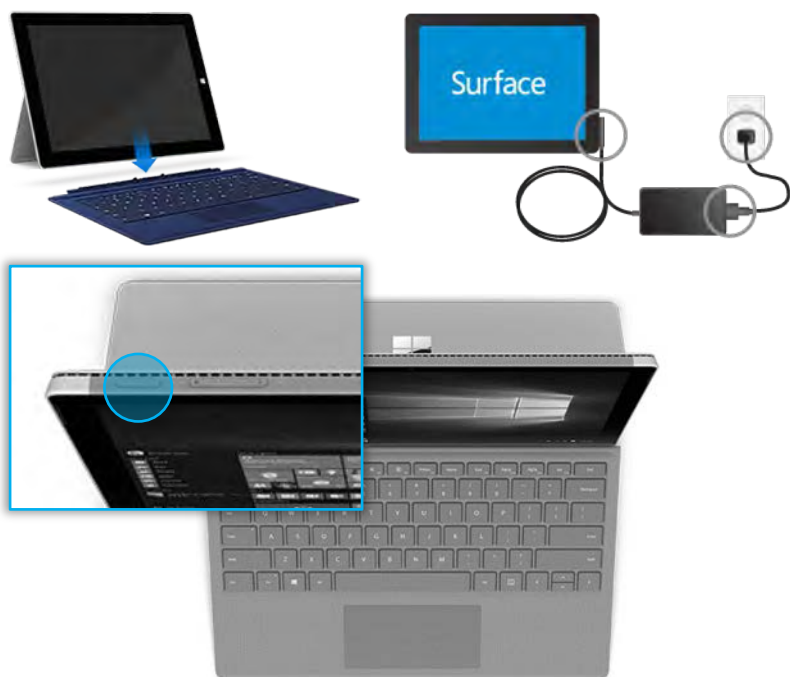
電源・音量ボタン

ボタンで電源ON・スリープできます。音量調節も可能です。

キックスタンド

最大165度まで角度調節できます。





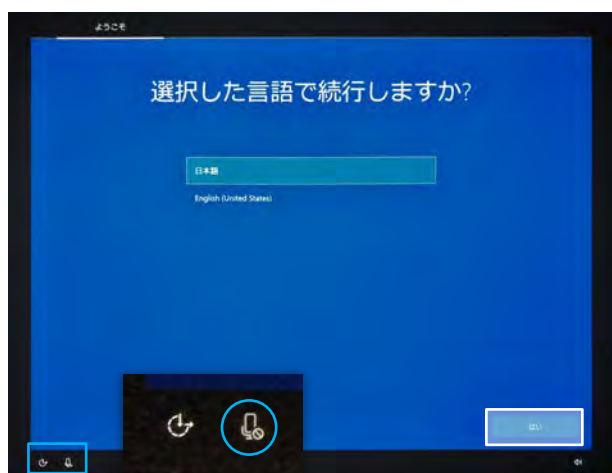
自身で初期設定を行う際は、途中でシャットダウンせずデスクトップ画面が表示されるまでの工程を必ず完了させてください

タイプカバー端子を Surface 底面部のマグネット端子に装着します

本体・ACアダプター・コンセントにケーブルを接続します

Surface左上部の電源ボタンを押します

Surface ロゴが表示され、しばらく待つと初期セットアップにうつります



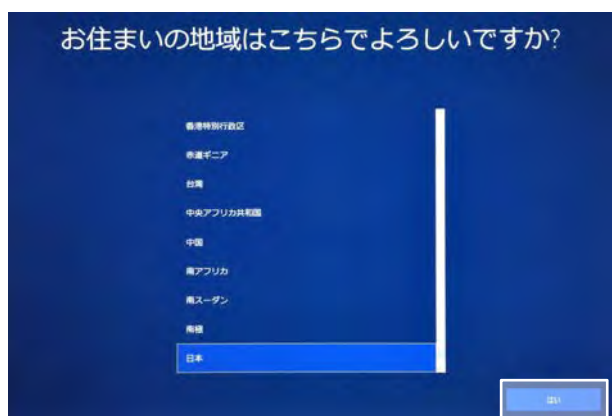
「日本語」「English」の言語選択が表示されます

※セットアップ中はCortanaが説明を読み上げます

音声をOFFにする場合は

左下のマイクのアイコンをクリックし、
禁止マークを表示させます

「日本語」を選択し、[はい]をクリックします



地域の選択画面が表示されます

「日本」を選択し、[はい]をクリックします



キーボードレイアウトの確認画面が表示されます

「Microsoft IME」が選択されていることを確認し、[はい]をクリックします

2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？

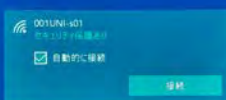


レイアウトの追加

スキップ

ネットワークに接続しましょう

セットアップを完了するには、インターネットに接続する必要があります。



インターネットに接続していません

インターネットに接続すると、さらにいろいろな発見があります

ネットワークに接続して Microsoft にサインインすると、仕事や遊びに活用できるさまざまなアプリにアクセスできます。インターネットの検索、メールの取得、デバイス間での作業ができるほか、強化された機能とセキュリティを利用することもできます。

Microsoft アカウントを使用したフルセットアップ

	セキュリティとプライバシーの詳細設定 デバイスと個人データを保護し、セキュリティを確保する	✓
	Office Online、Outlook、Skype などに無料でアクセス Office Online、Outlook、Skype、無料の OneDrive クラウドストレージなど	✓
	Windows 10 の機能を最大限に活用する Android フォンから写真を同期する、中断した箇所から作業を再開するなど	✓

推奨された設定で実行する

手動で実行

Windows 10 使用許諾契約

最終更新: 2018 年 6 月

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス 条項

WINDOWS オペレーティング システム

お客様の居住国 (またはお客様の会社の主たる業務地) が米国内である場合、第 11 条に記載されている内米力の条件と集団訴訟の権利放棄について内容を注意深くお読みください。第 11 条は、紛争を解決する方法に影響を及ぼします。

マイクロソフトをお読みいただきありがとうございます。

お客様が本 Windows ソフトウェアを取得された方法に応じて、本文は、(i) お客様のデバイスと共に本ソフトウェアを頒布するデバイス製造業者またはソフトウェア インストール業者とお客様の間で、または (ii) お客様が本ソフトウェアを小売業者から取得された場合は、お客様と Microsoft Corporation (またはお客様の所在地もしくは会社の場合は主たる業務地に依じたその関連会社。以下、「マイクロソフト」といいます) の間で、締結されるライセンス契約書です。マイクロソフトまたはそのいずれかの関連会社が生産したデバイスについてはマイクロソフトがデバイス製造業者であり、お客様が本ソフトウェアをマイクロソフトから直接取得された場合はマイクロソフトが小売業者となります。ボリューム ライセンスのお客様の場合、本ソフトウェアを使用するには、本契約ではなくむしろボリューム ライセンス契約に従う必要があります。

本ライセンス条項には、本 Windows ソフトウェアを使用するお客様の権利および条件を規定しています。すべての条項が重要であり、一体となってお客様に適用される本ライセンス条項を形成するため、本ソフトウェアに付属する、追加ライセンス条項およびリンクの条項を含む本ライセンス条項全文を確認してください。お客様は、ブラウザー ウィンドウに (aka.ms) リンクを貼り付けることで、リンク先の条項を確認できます。

お客様は、本ライセンス条項に同意するか、または本ソフトウェアを使用することにより、これらすべての条項に同意し、ライセンス条項

同意

キーボードレイアウトの追加を確認されます

右下の[スキップ]をクリックします

ネットワークへの接続画面が表示されます

画面左下の

[インターネットに接続していません]

をクリックします

ネットワークへの接続を促されます

[制限された設定で続行する]をクリックします

使用許諾契約の画面が表示されます

右下の[同意]をクリックします

この PC を使うのはだれですか？

使用する名前を選んでください。



名前

次へ

確実に覚えやすいパスワードを作成します

必ず忘れることのないパスワードを選んでください。



パスワード

次へ

このアカウントのセキュリティの質問を作成します

パスワードを忘れた場合に備えて、3つのセキュリティの質問を選択します。答えを確実に覚えていられる質問にしてください。



セキュリティの質問 (1/3)

答え

次へ

アクティビティの履歴を利用してデバイス間でより多くのことを行う



タイムラインやその他の Windows 機能を使用して、実行していた作業を別のデバイスでも続行できるようにするには、Microsoft にアクティビティの履歴を送信します。アクティビティの履歴には、開いた Web サイトと、アプリやサービスもどかに使用しているかについての情報が含まれています。Microsoft の製品やサービスで、プライバシーを尊重しながらエクスペリエンスをカスタマイズするためにこのデータがどのように使われるかについては、「詳細情報」を参照してください。

詳細情報

次へ

はい

PC利用時の名前(アカウント)を入力します

半角英数、アルファベットでの入力を推奨します

名字名前を半角英数で入力

名字と名前の間には半角スペースを

入力したら[次へ]をクリックします

※生協でセットアップした際には、あなたの名字をアルファベットで設定しております。変更は設定から変更可能です。

生協ではパスワードは設定していません。

忘れることのないパスワードを設定します

パスワードなしでも設定は可能です

入力したら[次へ]をクリックします

パスワードを忘れた際の質問と答えを設定します

※パスワードを設定しなかった場合は表示されません

3つの質問と答えを設定し、[次へ]をクリックします

アクティビティの履歴の設定

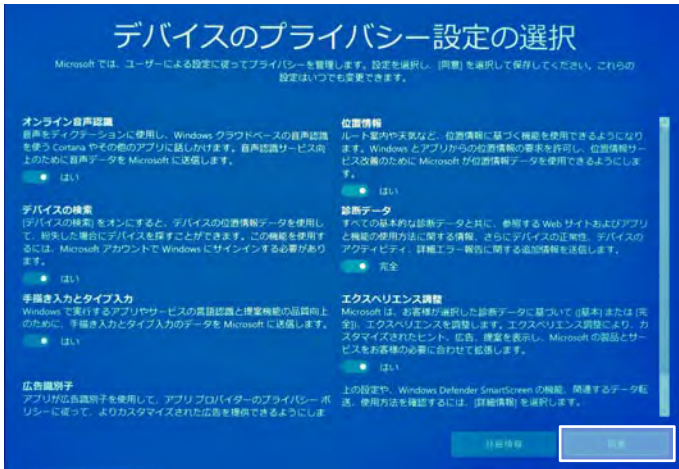
開いたファイル、アクセスしたWEBページを素早く開けるようにする設定です

右下の[はい]をクリックします



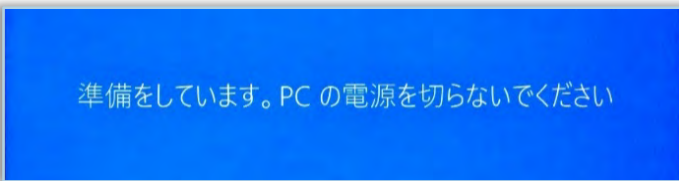
Cortana(コルタナ/検索アシスタント機能)の設定

右下の[同意]をクリックします

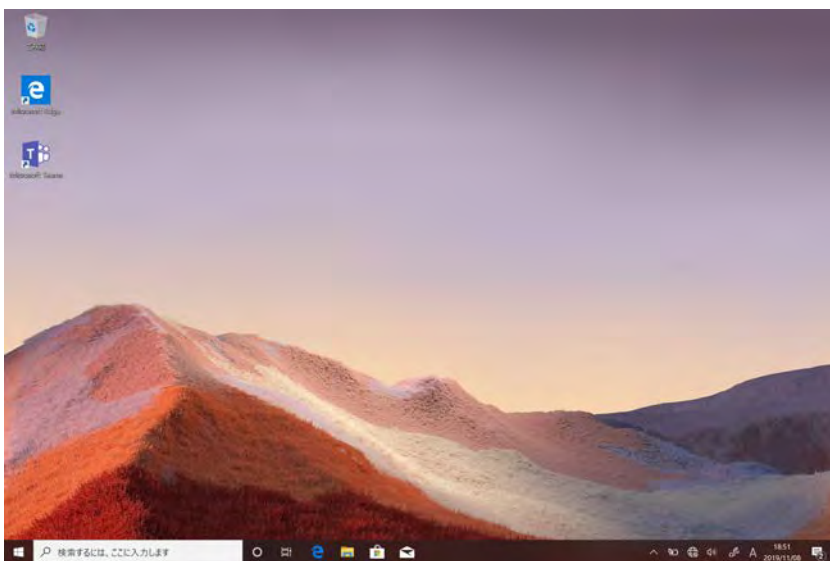


プライバシー設定の画面が表示されます

右下の[同意]をクリックします

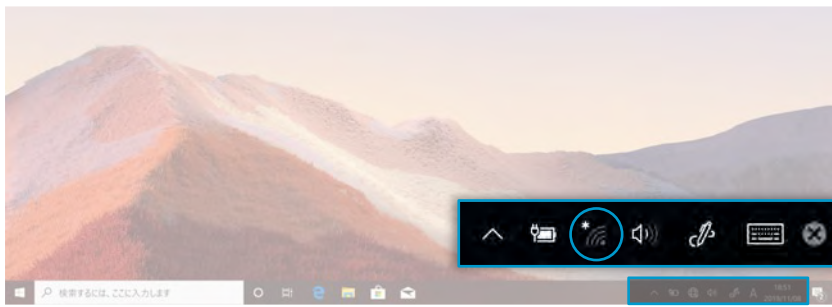


初期セットアップの処理が始まります




しばらく待つと、デスクトップ画面が表示されます

これでSurface の初期設定は完了です



デスクトップ画面の右下隅にある

 アイコンをクリックします

周辺にあるアクセスポイントが表示されます

接続するアクセスポイント名をクリックし、**[接続]**をクリックします



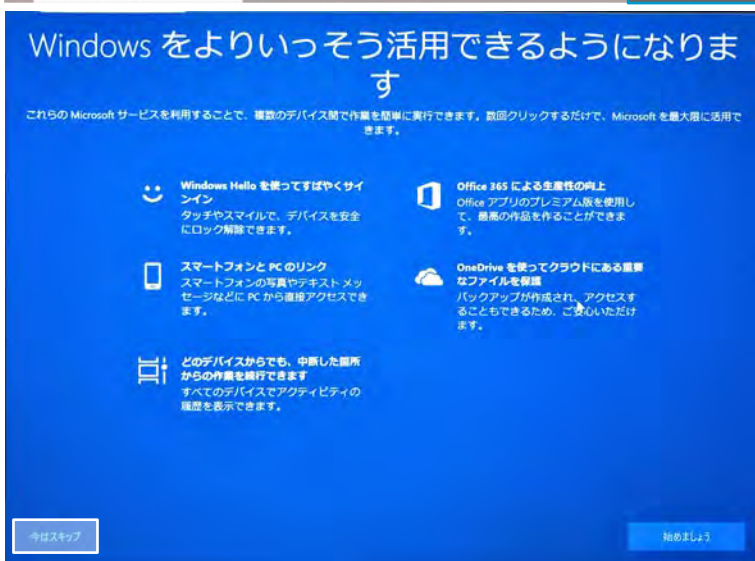
セキュリティキーを入力し、**[次へ]**をクリックします

アイコンが白色になると接続完了です

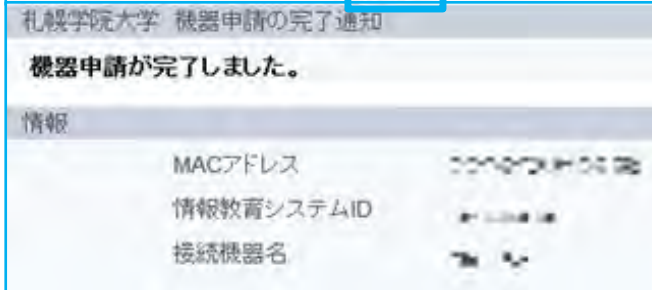
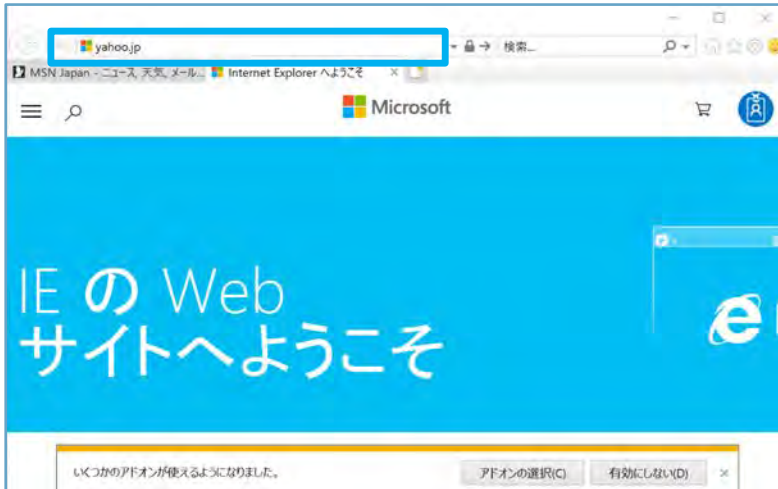
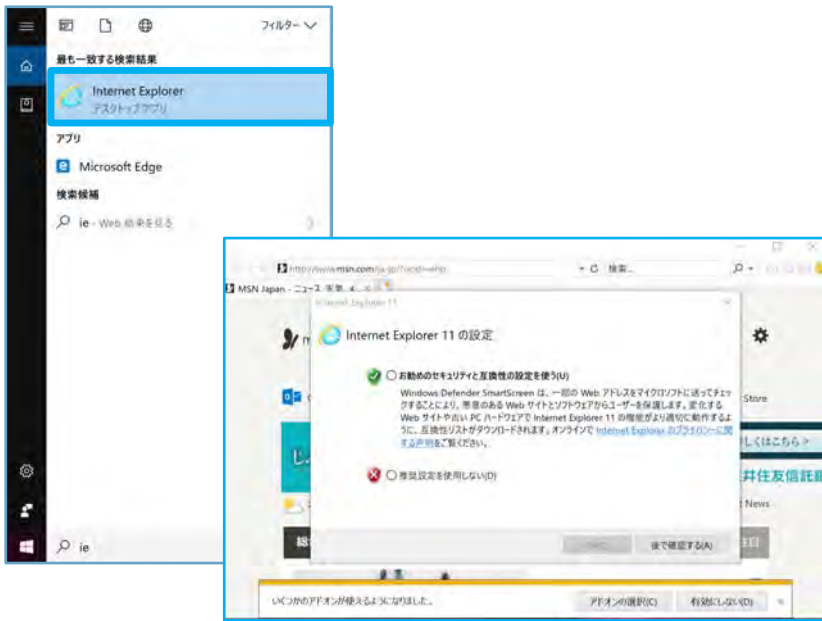


Microsoft アカウント作成を促す画面が表示される場合があります

左下の**[今はスキップ]**をクリックします



宅内でのインターネット利用には Wi-Fi ルーター・アクセスポイントおよび回線契約が必要です



ここでは、大学へのネットワークの利用申請の方法を案内します

「ここに入力して検索」に「IE」と入力してください

一番上に表示される、「Internet Explorer」をクリックして立ち上げてください

「Internet Explorer11の設定」と表示されます。「お薦めのセキュリティ～」にチェックを入れて、次に進んでください

検索バーに「yahoo.jp」と入力して次に進んでください

ログイン名：ご自身の学籍番号

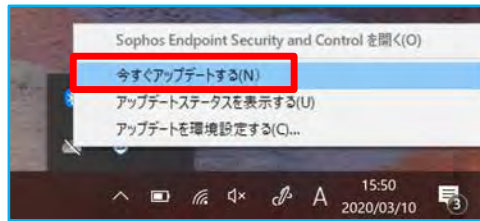
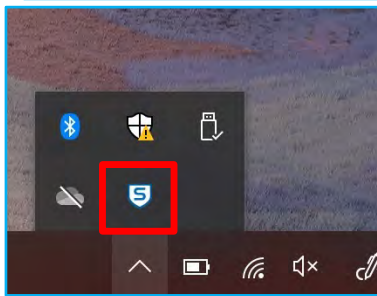
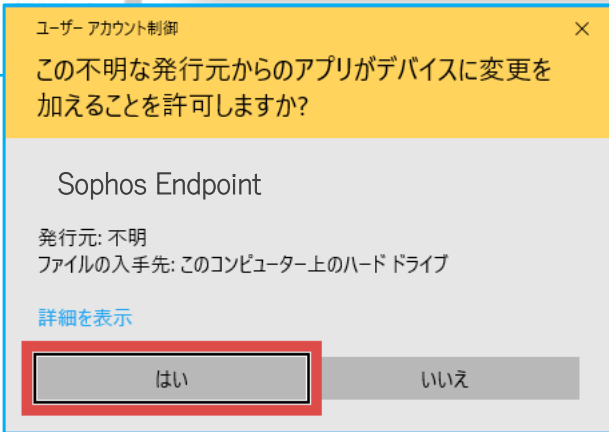
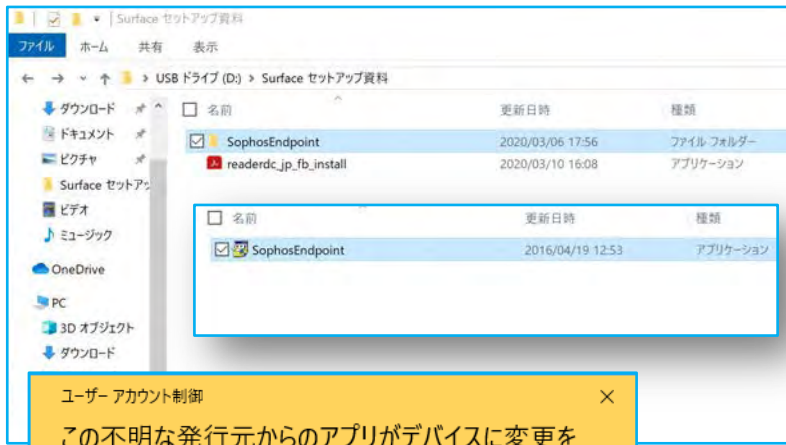
パスワード：生年月日 8 桁

接続機器名：Surface

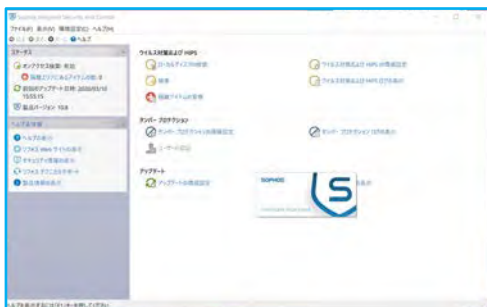
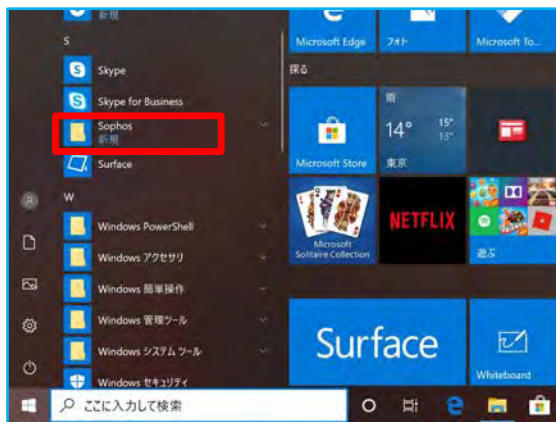
と、入力したら、「**利用申請**」をクリックして次に進んでください。

機器申請が完了しましたと、表示されれば、手続き完了となります。

※ご自宅のネットワークに接続される際は、また別途接続設定が必要となります。



～インストールされているかを確認する作業～



[USBドライブ(D:)]内

もしくはデスクトップにコピーした

「SophosEndpoint」をダブルクリックします

自動的にファイルの解凍が行われ、インストールプログラムが立ち上がります

ユーザーアカウント制御画面が出てきますので「はい」をクリックして次に進みます。

「はい」をクリックしたあとは、なにも出ませんが、バックグラウンドでは解凍とインストールが進んでいます。

5分くらいすると、完了します

ツールバーにある「へ」をクリックし、隠れているツールを表示し、「ソフォス」を右クリックします

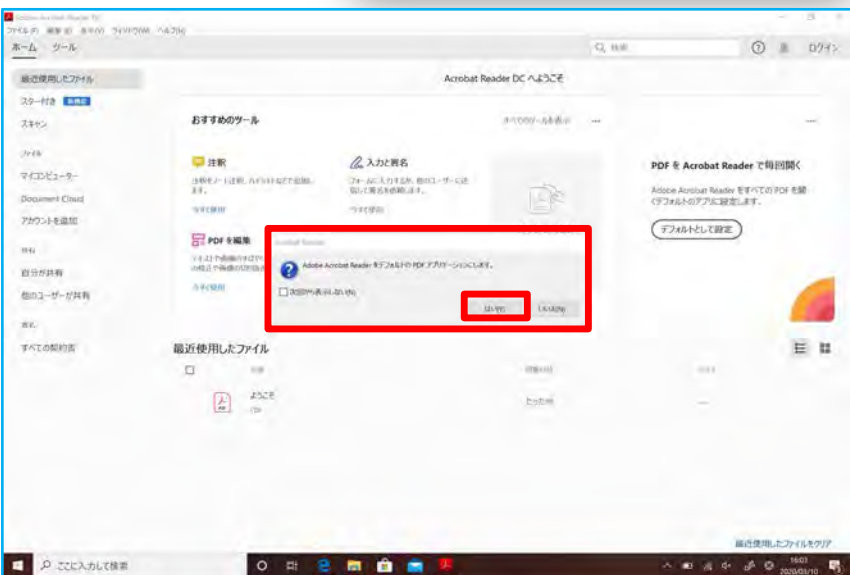
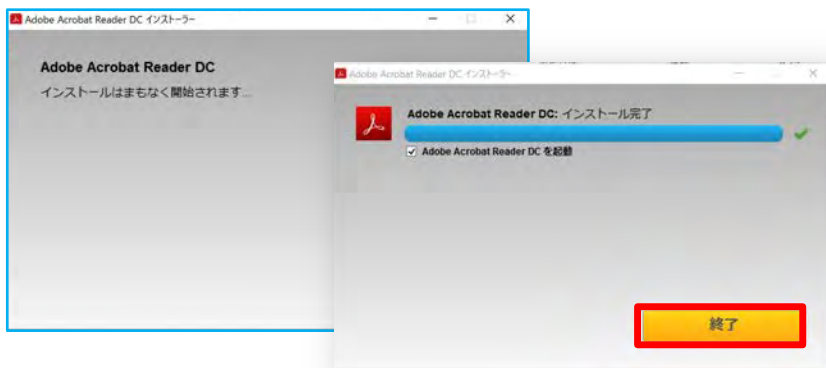
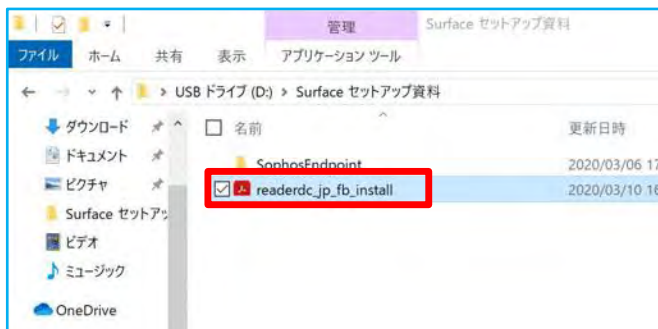
「今すぐアップデートする(N)」をクリックしてソフトをアップデートします

インストールはここまで

スタートメニューのすべてのアプリからSophosを探し、クリックします

「Sophos Endpoint Security And～」をクリックします

ソフォスが立ち上がればOKです。



Adobe Acrobat Readerを入れます。

「readerdc_jp_fb_install」をクリックしてください。

ユーザーアカウント制御がでたら、「はい」をクリックして続行してください。

自動でインストールが開始されますので、インストールが終了したら、「終了」をクリックしてください

インストール完了後に、Acrobat Readerが自動で起動します。

出現するポップアップ「Adobe Acrobat Readerを標準のPDFアプリケーションにしますか」とでるので「はい」をクリックして次に進む

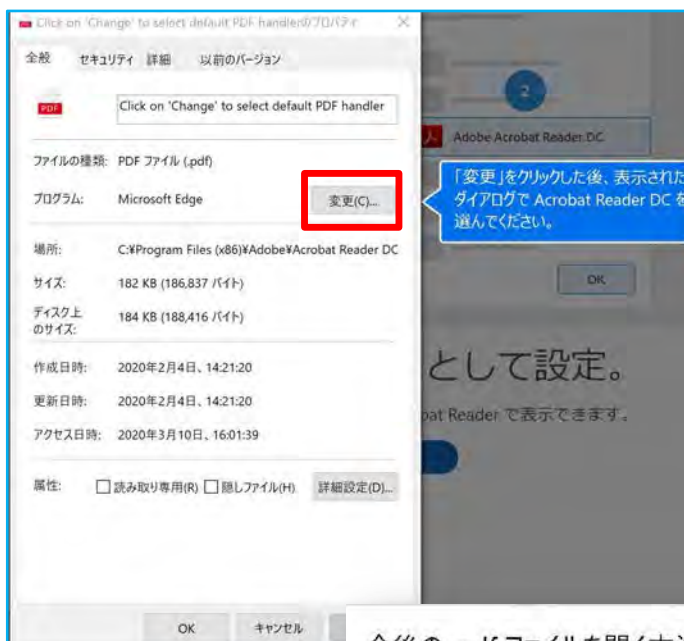
画面に従って、デフォルトとして設定する



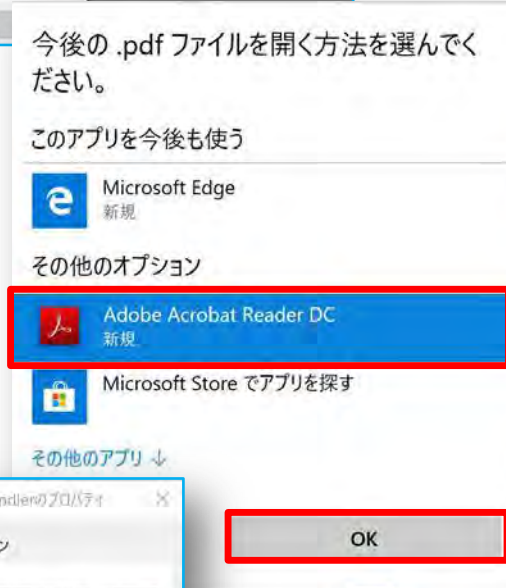
Reader をデフォルトとして設定。

簡単な2つの手順で、すべてのPDFをAcrobat Readerで表示できます。

続行



デフォルトがMicrosoft Edgeになっていますので、「変更」をクリックします

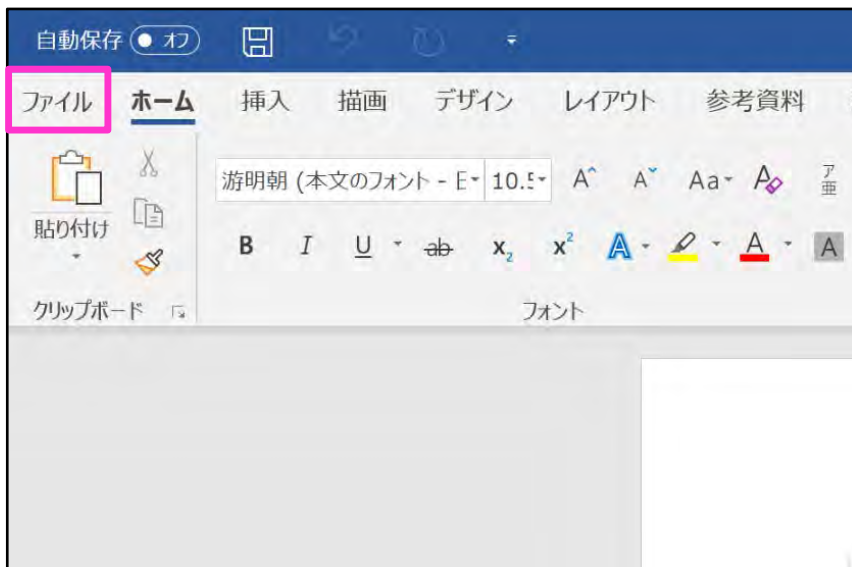


PDFファイルを開くアプリとして、マイクロソフト Adobe Acrobat Reader DCを選択し、「OK」をクリックして次に進みます



プログラムがAcrobat Readerに変わっていることを確認し、「適用(A)」をクリックし、「OK」をクリックして終了です

作業終了後は、Acrobat Readerを閉じて構いません。



Office アプリケーション利用には定期的な更新プログラムの適用が必要です

安定したネットワークでSurfaceを利用して
いれば自動的に適用されます

ここでは手動で更新適用する方法を紹介
します

はじめに、インターネットへ接続していること
をご確認ください。

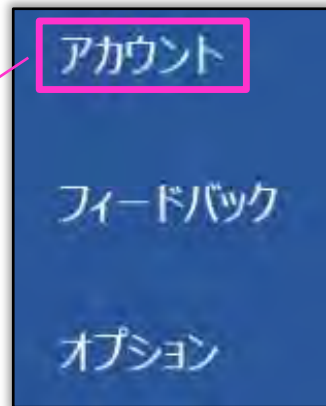
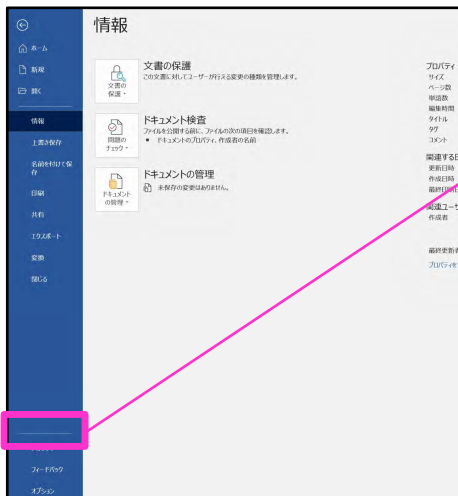
1. Word などの Office アプリを開き、新
しいドキュメントを作成します。

2. [ファイル]、[アカウント]の順に移動します。

※ Outlook を開いている場合は
[Office アカウント]に移動します。

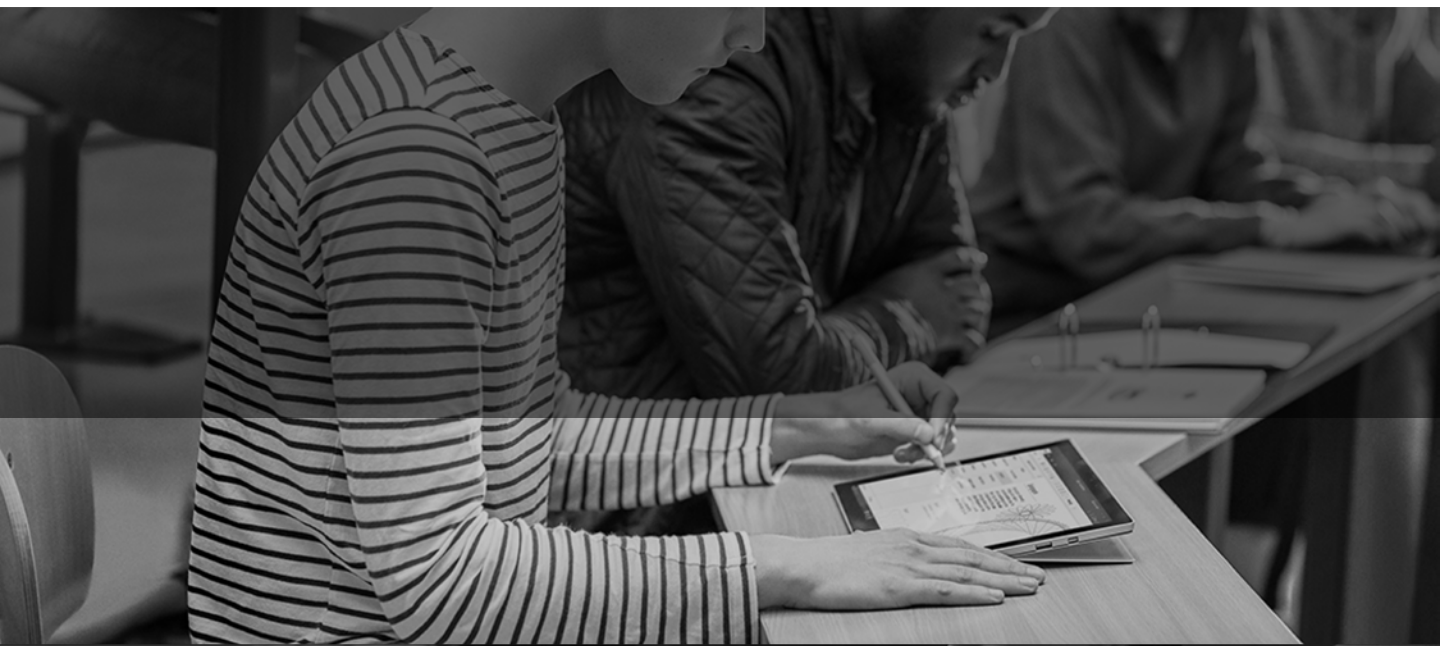
※左図はWordの画面です。

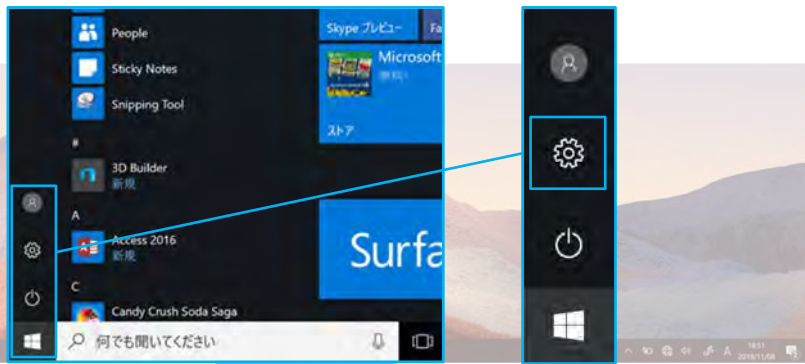
3. [製品情報] で、[更新オプション]、[今
すぐ更新] の順に選びます。





Surfaceを活用するために



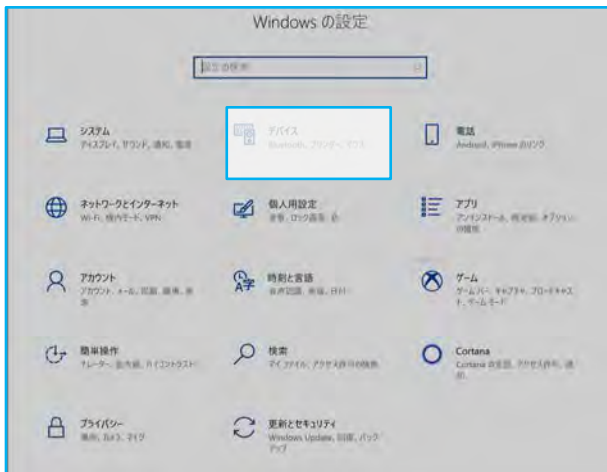


Surface ペンはBluetooth のペアリングなしでも書込み可能です

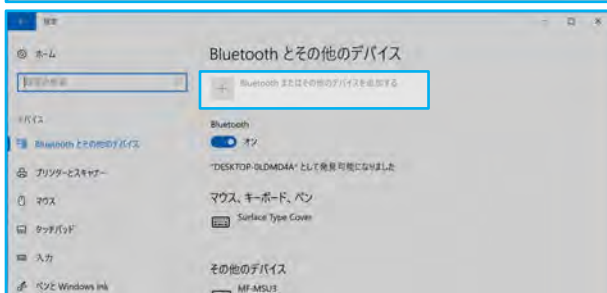
ペアリングするとトップボタンによる機能ショートカットが有効になります

デスクトップ左下の「スタート」メニューから アイコン[設定]をクリックします

[デバイス]をクリックします



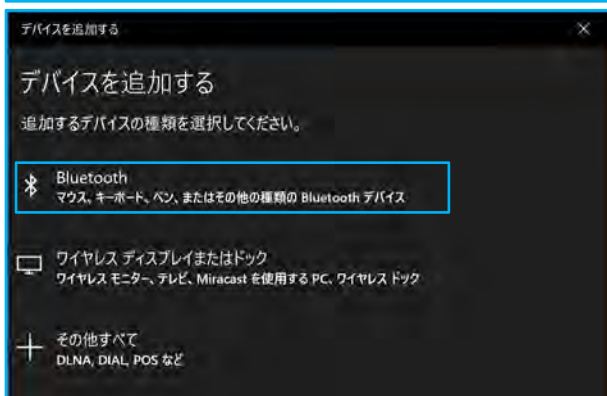
[Bluetooth またはその他のデバイスを追加する]をクリックします



Surface ペンのトップボタンを5～7秒長押しします

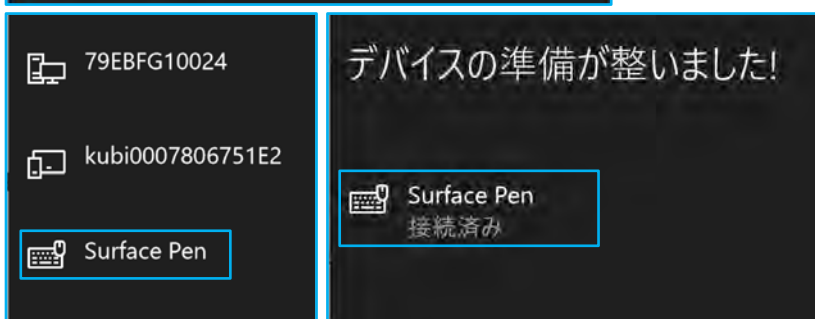
トップボタン下のLEDが点灯すると、ペンが検出可能になります

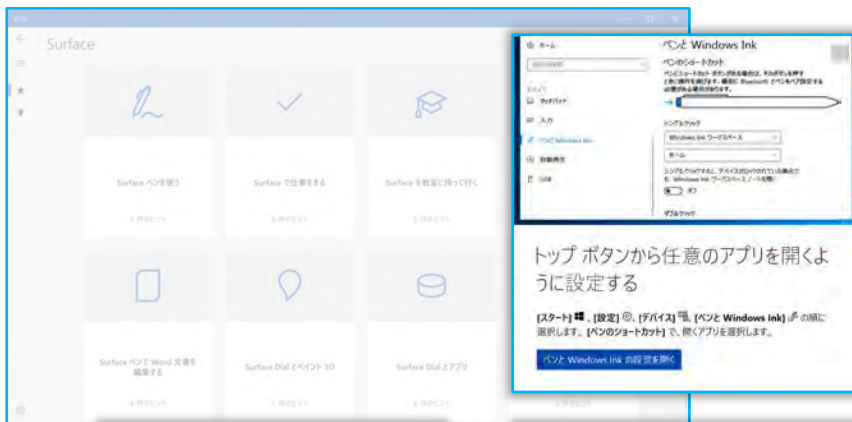
デバイス追加の画面が表示されます
[Bluetooth]を選択します



Bluetooth デバイスの一覧に「Surface Pen」が現れたら、選択します

数秒待つと、ペアリングが完了します
[完了]をクリックします





ヒントアプリはSurface 活用に役立つ簡潔なヒントが収められています

操作や設定方法を確認したいときにご覧ください

[スタート] メニューを開きます

アプリ一覧から [ヒント] をクリックします

使い方

1.[おすすめ] を選択し、カードを選択して一連のヒントを開きます

2.[コレクション] を選択し、参照するヒントのカテゴリを選択して一連のヒントを選択します

3.右上の [ヒントの検索] ボックスを選択し、テーマのキーワードを 1 つか 2 つ入力するか、詳しい情報を調べたい Windows 10 のアプリを入力します

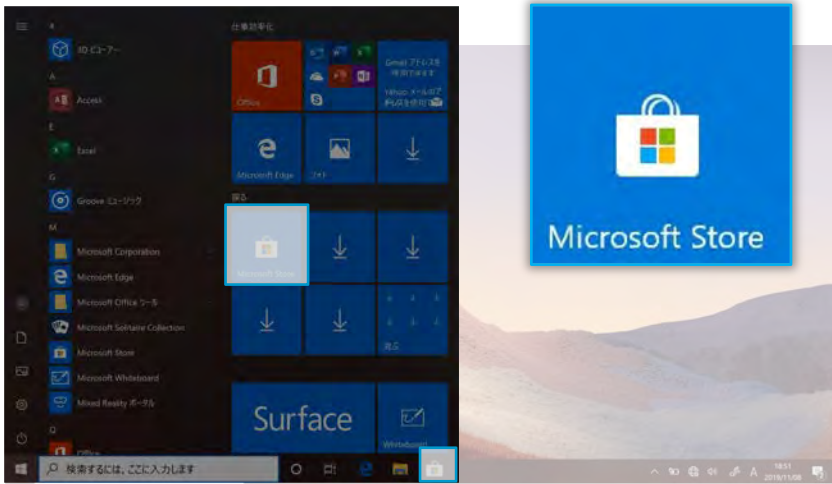
ヒントに青いボタンがある場合はクリックすると該当するアプリが起動します

ヒントアプリの利用にはインターネット接続が必要です

[「Microsoft ヒント」](#)というサイトでも同様のヒントを閲覧できます

スマートフォンでも下のQRコードから閲覧可能です





「Microsoft Store」では無料/有料のアプリをダウンロードして利用できます

LINE・Twitter・InstagramなどのアプリをSurfaceにインストールして活用しましょう

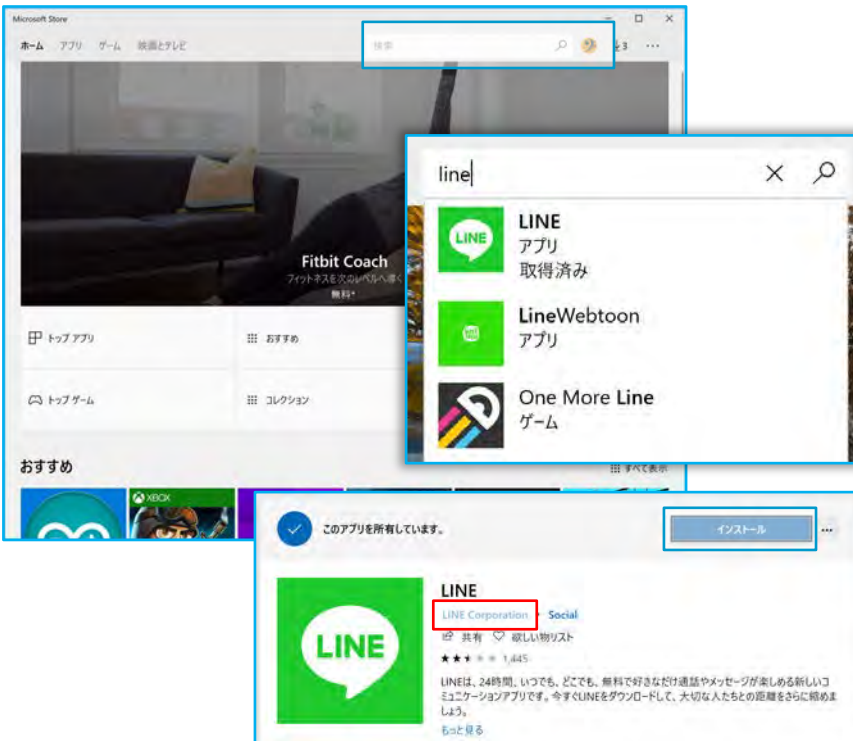
※ダウンロードにMicrosoftアカウントが必要な場合があります



スタートメニュー内 もしくはタスクバーの



アイコンをクリックして起動します



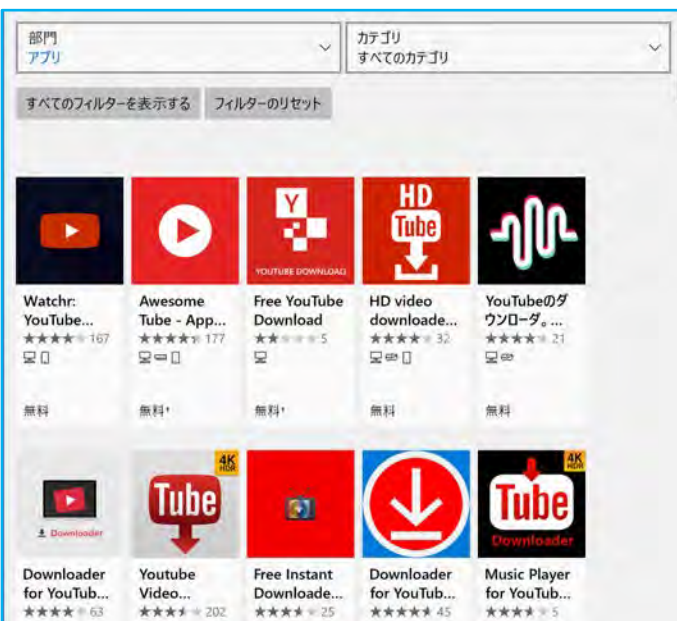
右上の検索ボックスにキーワードを入力してアプリを探すことができます

[入手]もしくは[インストール]をクリックするとインストールが開始されます

インストールしたアプリはスタートメニューに表示されます

※インストールの前にアプリのディベロッパー(開発者)を確認しましょう

一例としてLINEのディベロッパーは「LINE Corporation」ですので公式アプリです



「Youtube」と検索した結果の画面です

表示されているのはすべて非公式のディベロッパーのアプリです

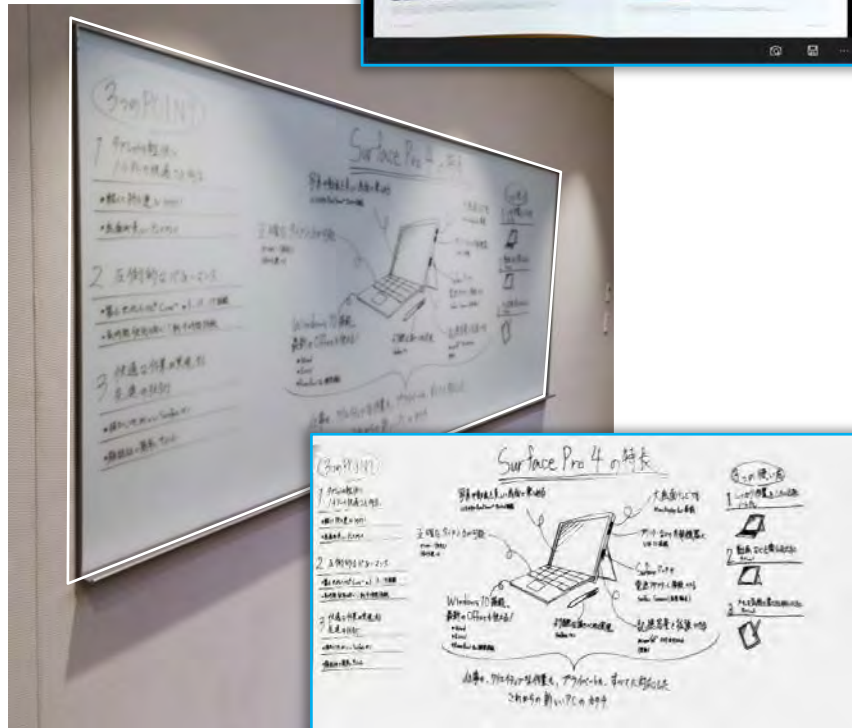
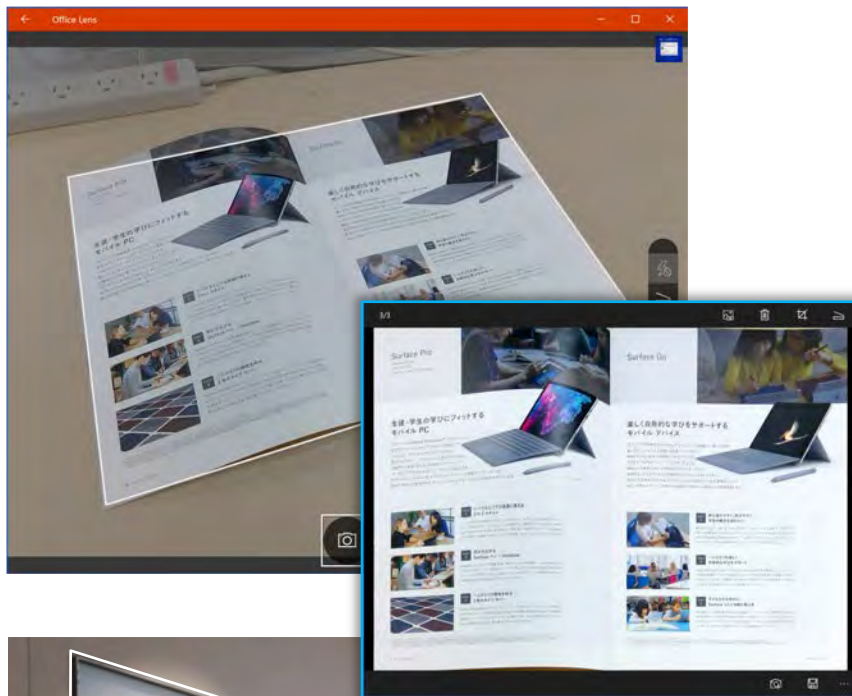
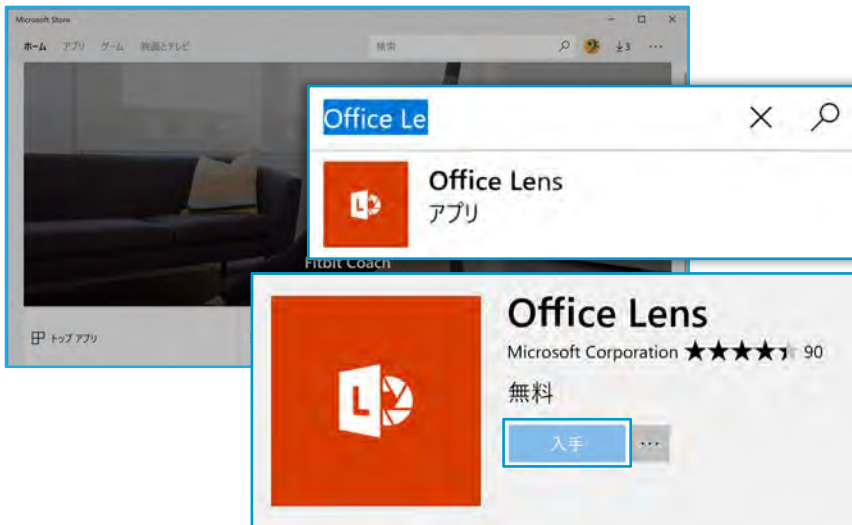
別のアプリをインストールさせようとする

インターネットブラウザの初期ページを強制的に書換える

個人情報にアクセスしようとする

などのリスクを伴います

自己責任のもとで利用してください



Surface には背面カメラが搭載されています

カメラを利用するアプリの1つに「Office Lens」があります

「Microsoft Store」の検索ボックスに「Office Lens」と入力し、表示されたアイコンをクリックします

[入手]をクリックすると、ダウンロードが始まります

Office Lens はホワイトボードや配布されたプリントを撮影し、自動補正したうえで OneNote や OneDrive に保存できるアプリです

スタートメニューから Office Lens を起動します

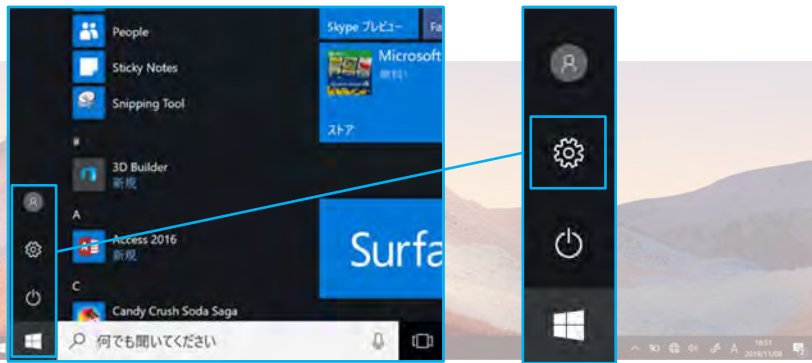
白いフレームが四角い対象を絶えず探すように動作します

撮影のやりかた

1. 撮影対象が画像内に収まるように位置合わせします
2. フレームが撮影対象と重なったらシャッターボタンをタッチします
3. 保存先を選択して保存します

※ネットワーク接続されていない場合は [ギャラリー] を指定してください

撮影画像は [ピクチャ] フォルダに保存されています



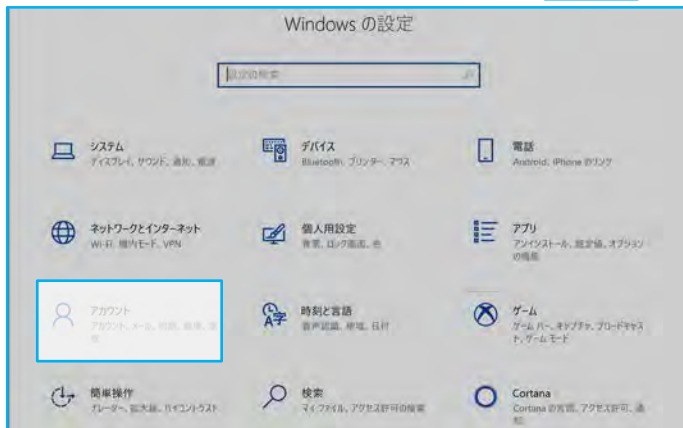
Windows Hello を利用すると、顔認証でパスワード入力なしにサインインが可能です

設定のためには

- ・パスワード
- ・PIN

の2種を設定しておく必要があります

デスクトップ左下の「スタート」メニューからアイコン[設定]をクリックします



「Windows の設定」が表示されます

[アカウント]をクリックします



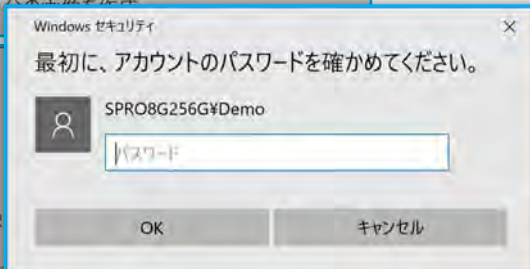
アカウントの画面が表示されます

左列の[サインイン オプション]を選択します



サインイン オプションの項目が表示されます

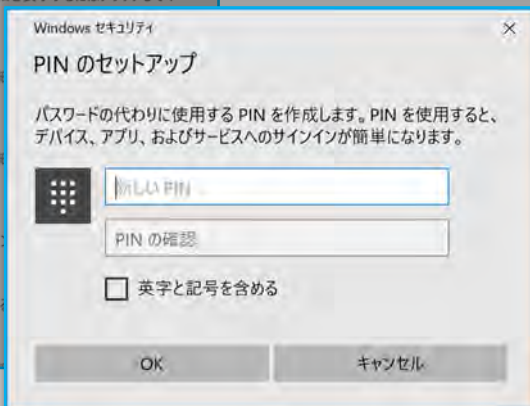
「PIN」の項目にある[追加]ボタンをクリックします



※初期セットアップでパスワード設定していない場合はPIN追加の前に

[パスワード]の項目からパスワードを設定する必要があります

まずアカウントのパスワードを入力し、[OK]をクリックします



次にPINを設定します

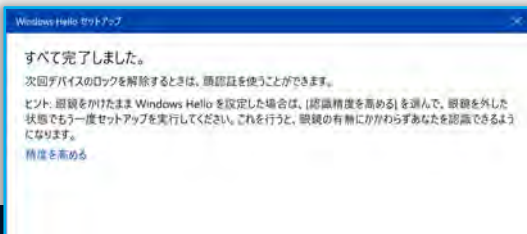
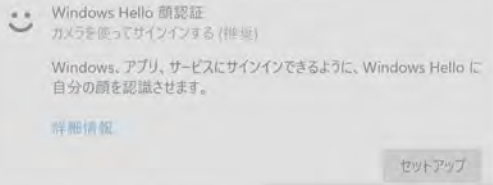
4桁以上の数字を入力してください

2つのボックスに希望するPINを入力し、[OK]をクリックします

サインイン オプション

デバイスへのサインイン方法の管理

追加、変更、削除するサインインオプションを選択します。



顔認証をセットアップします

[Windows Hello 顔認証]をクリックし、
[セットアップ]のボタンをクリックします

Windows Hello の設定ウィンドウが開きます

[開始する]をクリックします

ユーザー確認のウィンドウが表示されます
設定したPINを入力します

カメラが起動するので顔を登録します
ディスプレイ上部のカメラを見続けてください

セットアップが完了します

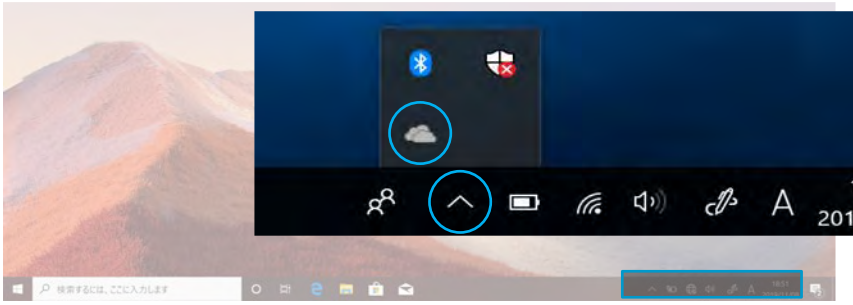
[閉じる]ボタンをクリックします

メガネあり・なしなど複数登録可能です
必要に応じて同様の作業を行ってください

起動・スリープ解除時に顔認証でサインイン
できるようになります

認識できない場合はPINもしくはパスワード
でサインインしてください

こんにちは、 さん



※OneDrive はクラウドを使ったストレージサービスです

Office ライセンスのIDもしくはMicrosoft アカウントを設定して利用します

デスクトップ右下の[^]をクリックします

[☁]雲のアイコンをクリックします

OneDrive の設定ウィンドウが表示されます

アカウントのメールアドレス・パスワードを入力し [サインイン]をクリックします

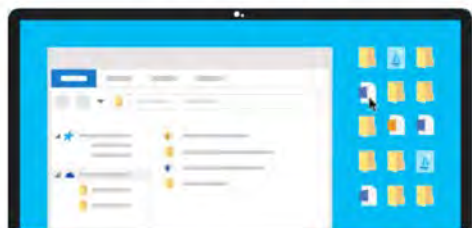
OneDrive を紹介するウィンドウが表示されます

[次へ]をクリックします

Microsoft アカウントを入力した場合「Office 365 Solo」の表示が現れることがあります

下部にある [後で] をクリックします

OneDrive へようこそ



アイテムを追加するには、OneDrive フォルダーにアイテムをドラッグします。



すべてのファイルをオンデマンドで利用できます。

ファイル オンデマンドを利用すると、PC の保存領域を消費せずに OneDrive 内のすべてのファイルを参照できます。詳細情報



オンライン限定

オンライン限定ファイルは、この PC の保存領域を消費しません。また、ファイルは使用するときダウンロードされます。



このデバイスで利用できる

緑のチェック マークの付いたファイルは、既にダウンロードされたファイルで、オフライン時に編集することができます。



重要なファイルにマークを付ける

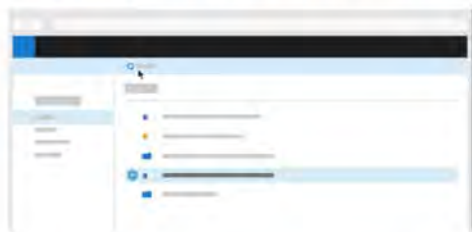
右クリックして **[このデバイス上で常に保持する]** を選択すると、重要なファイルに確実にアクセスできるようになります

重要なファイルをオフラインで確実に利用できるようにします。



エクスプローラーを右クリックして、**[このデバイス上で常に保持する]** を選択します。

ファイルとフォルダーを共有する



準備が整いました。



OneDrive フォルダーを開く

OneDrive の機能紹介のウィンドウが表示されます

右下の[>]をクリックし、紹介をすすめます

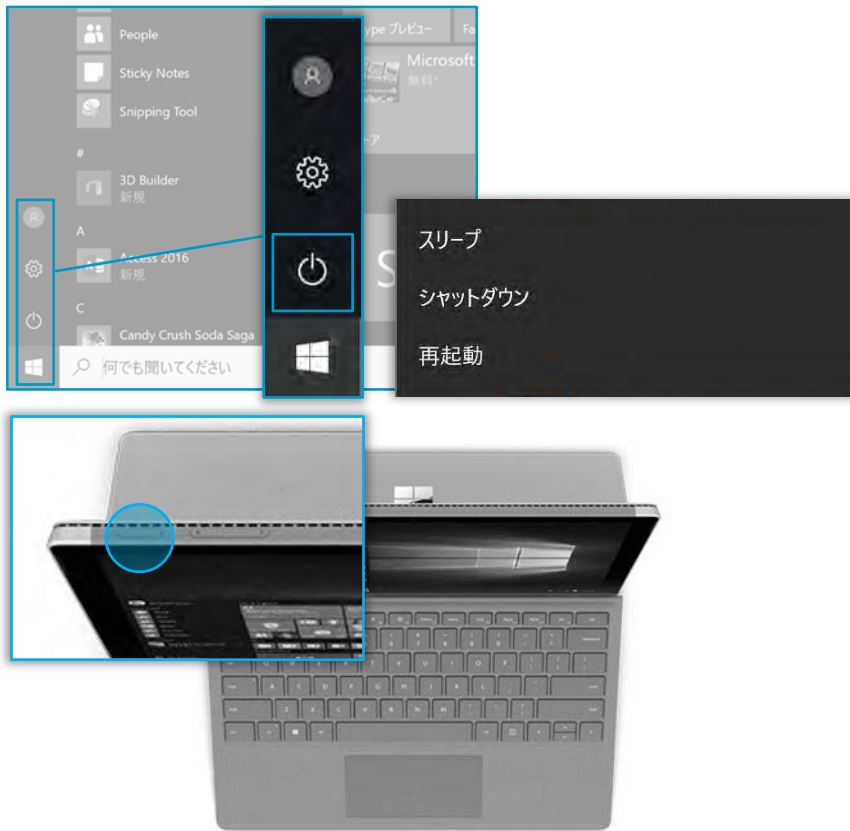
OneDrive に保存したファイルは

- Surface 以外のPC
- iPhone・Android スマートフォン
- Chrome/Safari/FireFoxなどのブラウザなどからダウンロード可能です

万が一のトラブルでSurface が起動不能になった場合に備え、大事なデータはOneDriveフォルダに保存するようにしましょう

OneDrive の準備が完了しました

[OneDrive フォルダーを開く]をクリックするとOneDrive フォルダーが表示されます



通常のシャットダウン方法

方法1

[スタート] メニューを開き

[電源] > [シャットダウン]を選択します

方法2

電源ボタンを長押し (約 4 秒)

[スライドして PC をシャットダウンします] 画面が表示されたら下にスライドします

動作が不安定、フリーズした場合はシャットダウンできない場合があります

やむを得ない場合は以下の方法でシャットダウンしてください

シャットダウンできないときは



方法1 電源10秒長押し

画面オフになるまで電源ボタンを長押しした後 (約 10 秒)、電源ボタンを離します。

電源ボタンを押し、再度 Surface の電源を入れます。

方法2 電源20秒長押し

Surface が再起動するまで電源ボタンを長押しし続け、Windows ロゴ画面が表示されたら (約 20 秒) 電源ボタンを離します。

方法3 ツーボタンシャットダウン

Surface の電源ボタンを 30 秒間押ししたままにしてから、離します。

音量を上げるボタンと電源ボタンを同時に押し、そのまま 15 秒以上押し続けてから、両方のボタンを離します。

画面に Surface ロゴが短時間表示される場合がありますが、両方のボタンを少なくとも 15 秒間は押し続けてください。ボタンを離した後、10 秒間待ちます。

電源ボタンを押し、再度 Surface の電源を入れます。